

茨城県農産物販売推進東京本部情報

平成29年 7月

1 東京都中央卸売市場(平成29年1~6月)の青果物取扱高について

- ① 全体の入荷量は約96.7万tで、前年比3%増、金額は2,808億円で前年並となった。
- ② 茨城県産の入荷量は約12.4万tで、前年比1%増、金額は310億円で前年比2%減となった。
(金額の内訳は、野菜253億円、果実57億円。前年同期比で野菜3%減、果実1%減、平年同期比で野菜11%増、果実9%増)
→金額が【増加】した品目(前年対比)：はくさい(158%)、キャベツ類(108%)、こだますいか(103%)
→金額が【減少】した品目(前年対比)：レタス類(75%)、きゅうり(84%)、メロン類(98%)
- ③ 茨城県の1~6月計の青果物入荷量は平年比106%(シェア12.8%)、取扱金額は同111%(シェア11.1%)となった。

	市場計 ※2			茨城			他県のシェア(1~6月計)			
	1~6月計	年間計	年間比	1~6月計	年間計	年間比	千葉	北海道	青森	
数量	H29	966,920		124,227	←シェア(12.8%)		13.8%	6.3%	4.8%	
	H28	939,408	1,956,079	48.0	122,485	229,650	53.3	15.0%	6.7%	4.9%
	(前年比)	103		101		シェア(13.0%)				
	平年値※	963,492	2,013,667	47.8	117,714	226,294	52.0			
(平年比)	100		106		シェア(12.2%)					
金額	H29	280,818		31,037	←シェア(11.1%)		9.2%	3.3%	5.3%	
	H28	282,119	586,489	48.1	31,763	61,743	51.4	9.3%	2.8%	5.6%
	(前年比)	100		98		シェア(11.3%)				
	平年値※	267,871	483,051	53.7	28,015	53,617	52.3			
(平年比)	105		111		シェア(10.5%)					

(単位：t, 百万円, %)

※1：平年値は平成24~28年の5ヵ年平均。
※2：市場計は東京都中央卸売市場における総計を表す。

《参考》
平成28年実績
(1~12月) 茨城県：金額シェア(10.5%)、数量シェア(11.7%)
千葉県：金額シェア(8.0%)、数量シェア(11.5%)
北海道：金額シェア(6.4%)、数量シェア(11.2%)

2 東京都中央卸売市場(平成29年6月単月)の茨城県産青果物主要品目の取扱高 ()内は前年対比

野菜類の入荷量は約2万トン(110%)、単価は241円(90%)、金額は約50億円(99%)
果実類の入荷量は約5千トン(93%)、単価は314円(104%)、金額は約17億円(97%)

	品目	数量(t)			単価(円/kg)			金額(千円)		
			前年比%	平年比		前年比%	平年比		前年比%	平年比
野菜	ねぎ	2,331	99	92	445	95	114	1,038,355	94	105
	ピーマン	2,120	104	102	348	101	124	738,192	105	127
	キャベツ類	4,819	130	135	77	84	105	371,135	109	141
	トマト	948	80	78	294	104	112	278,432	83	87
	野菜類計	20,742	110	112	241	90	103	5,003,372	99	115
果実	メロン類	3,410	92	89	375	102	111	1,279,349	94	99
	すいか類	2,049	95	109	202	109	109	413,569	104	118
	果実類計	5,496	93	96	314	104	108	1,724,356	97	104

【夏ねぎ】

	本年産(平成29年5月~6月)			前年産(平成28年5月~6月)			前年比		
	数量(t)	金額(千円)	単価(円/kg)	数量(t)	金額(千円)	単価(円/kg)	数量(%)	金額(%)	単価(%)
全体	7,473	2,981,625	399	7,294	3,429,807	470	102.5	86.9	84.8
茨城県	3,817	1,707,431	447	4,030	1,987,402	493	94.7	85.9	90.7

5,6月の夏ねぎの入荷状況は、本県では、少雨による乾燥の影響からやや肥大遅れが見られたが、全国的には平年をやや上回る入荷量となった。価格は、前年を下回るものの概ね良好な展開となった。

7月は、関東地域の主産地で夏ネギの作付面積微増の傾向があることや、少雨による肥大不足が解消し、入荷は潤沢となることが予測され、平年を下回る価格で推移すると見込まれる。

【メロン】

	平成29年4月			平成29年5月			平成29年6月		
	数量(t)	金額(億円)	単価(円/kg)	数量(t)	金額(億円)	単価(円/kg)	数量(t)	金額(億円)	単価(円/kg)
茨城県	368	2.2	586	2,008	10.2	506	3,408	12.8	375
前年比(%)	(93)	(87)	(93)	(101)	(106)	(105)	(92)	(94)	(103)
平年比(%)	(145)	(146)	(102)	(101)	(114)	(113)	(89)	(99)	(111)

4~6月計 5,784(95) 25.1(108) 434(113) ()内は平年比(%)

4月のメロン入荷状況は生育期の好天により生育が前進化したため平年を上回った。

5,6月は、5月中旬までは順調な入荷により、平年を上回ったが、下旬以降は3月中下旬の低温や4月上旬の曇雨天の影響により小玉傾向となった。その後、後続の「タカミ」が少雨による乾燥の影響から肥大が鈍り、入荷量は平年を下回った。

このような状況の中、価格は、5月に入り、連休明けから熊本県産メロンが天候不順により漸減した事も加わり堅調に推移した。このため、3か月間の合計では、入荷量は平年より5%減少したものの販売金額は平年を8%上回った。